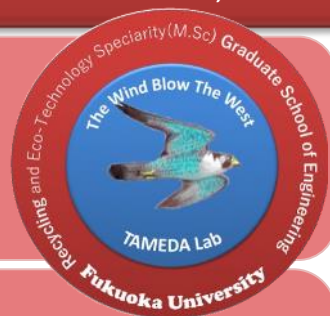


産学連携による廃棄物処理処分技術開発

福岡大学大学院工学研究科資源循環・環境工学専攻 准教授 為田 一雄

産学連携による研究

1. 技術指導：大学研究者がアドバイスをを行います
2. 共同研究：企業と大学が共同で研究を行います
3. 受託研究：企業から受託を受け大学が研究を行います



社会人大学院生として入学

- ・ 技術開発を自分で行います（基礎研究：ひびきの、実証研究：資環研）
- ・ 環境に関する幅広い知識習得が可能です
(企業にとっても社員の環境教育の場として活用)
- ・ 研究費を社員教育費として活用することが可能です



浸出水高度処理実証プラント(RO,ED等)
(2001～)



RP工法による埋立地
延命化実証研究
(2002～2004
環境科学研究費)



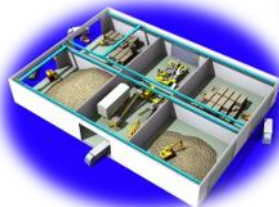
WOW実証実験
(2004～2013北九州市
環境未来助成金他)



最終処分場
早期安定化研究
(2006～2007
環境科学研究費)



パイオプスターによるガス対策研究
(2004～環境科学研究費、北九州環境
未来助成金)



資源保管型埋立地
イメージイラスト
(2006～2007福岡県
リサイクル総合研究
センター助成金)



霧状酸化剤による硫化水素、
メタンガス対策実施例
(2007～2010北九州環境未
来助成金)



中国における準好気性埋立適用性実証
研究(2007～2009中国都市建設研究
院、清華大学との共同研究)



放射能汚染焼却残渣の水洗
除染研究(2012～2013環境
研究総合推進費補助金)



副生塩リサイクル研究
(2010～2012環境研究
総合推進費補助金)



排ガス処理薬剤や飛灰処理キレートが埋立管理に与える影響と対策研究
(2013～2015環境研究総合推進費補助金)

SOS(Study group on Solid Waste Manegement)研究会

- ・ ハイブリッド型の研究会
- ・ 遠方の方・海外の方も参加可能
- ・ 研究の質向上、大学院生教育、国際研究情報交換の場として活動

